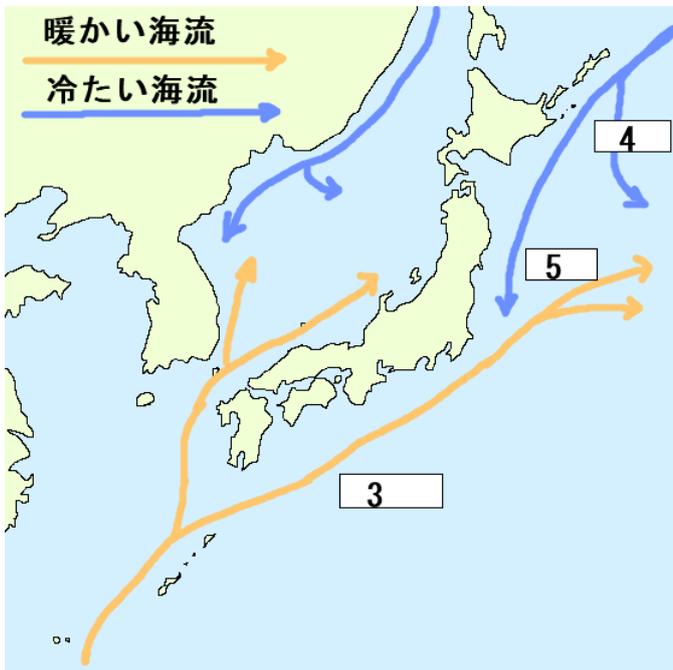


## 中学地理 日本の気候

### 要点チェック (レベル1)

日本は大部分が(1 )の温暖湿潤気候に属し、四季がはっきりしている。(2 )や海流の影響を受け、梅雨があり、台風がよく通るため、降水量が多いのも特徴である。日本の気候は、気温・降水量とその変化によって大きく6つに分けられる。

・日本周辺の海流 (3～5に入る語句を答えなさい)



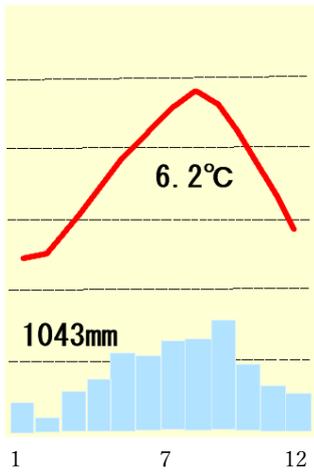
- 3 ( )  
 4 ( )  
 5 ( )

### 日本の気候区分の特徴

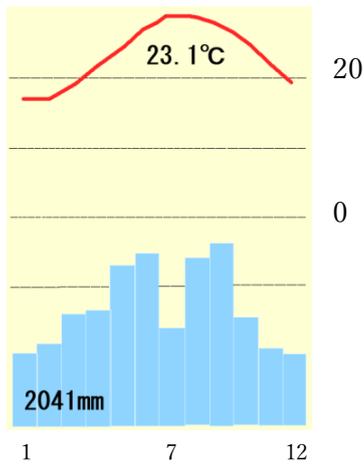
南西諸島の気候	冬の気温が他の地域より (6 ) (16, 17°Cくらい)
北海道の気候	冬の気温が他の地域より (7 ) (-6°Cなど)
日本海側の気候	冬の(8 )が多い
太平洋側の気候	冬の(8 )が少なく、夏の(8 )が多い
瀬戸内の気候	年間(8 )が少なく、(9 )の変化が太平洋側とほぼ同じ
中央高地の気候	夏と冬の(9 )差が、他の地域より大きい

低い、日本海流、千島海流、降水量、温帯、高い、気温、潮日、季節風、

問1 次の2つの雨温図は、南西諸島と北海道のどちらか答えなさい。

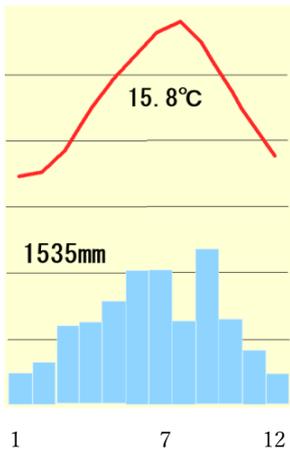


( )

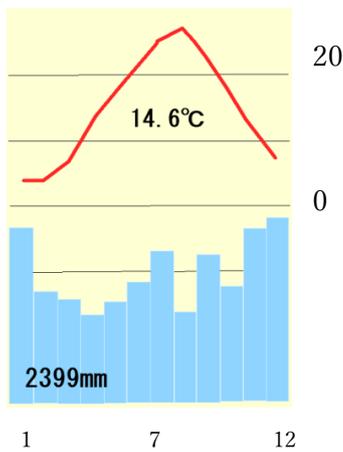


( )

問2 次の2つの雨温図は、日本海側と太平洋側のどちらか答えなさい。

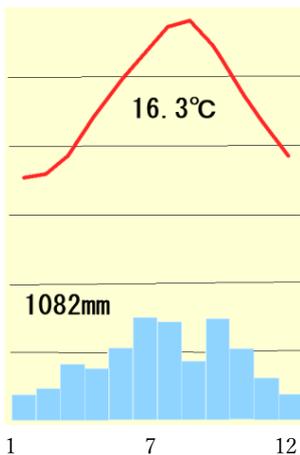


( )

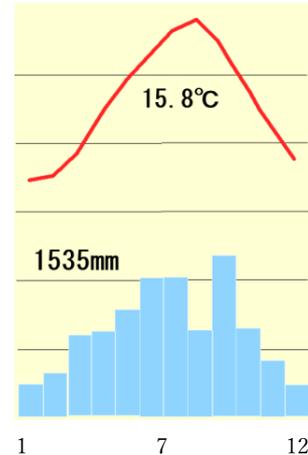


( )

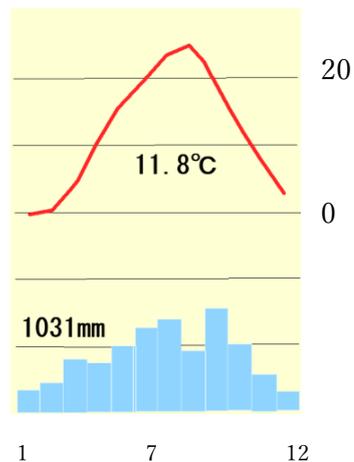
問3 次の3つの雨温図のうち、瀬戸内と中央高地だけを答えなさい。



( )



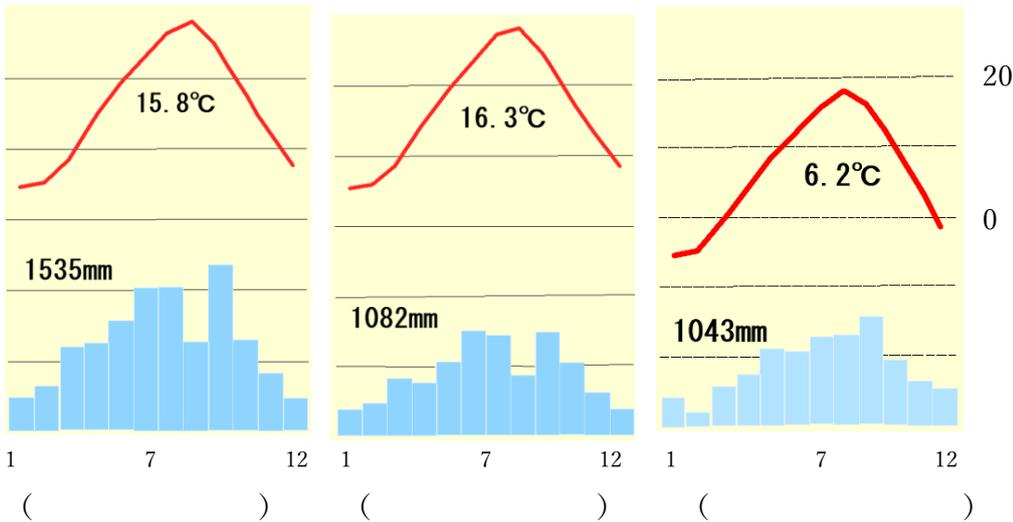
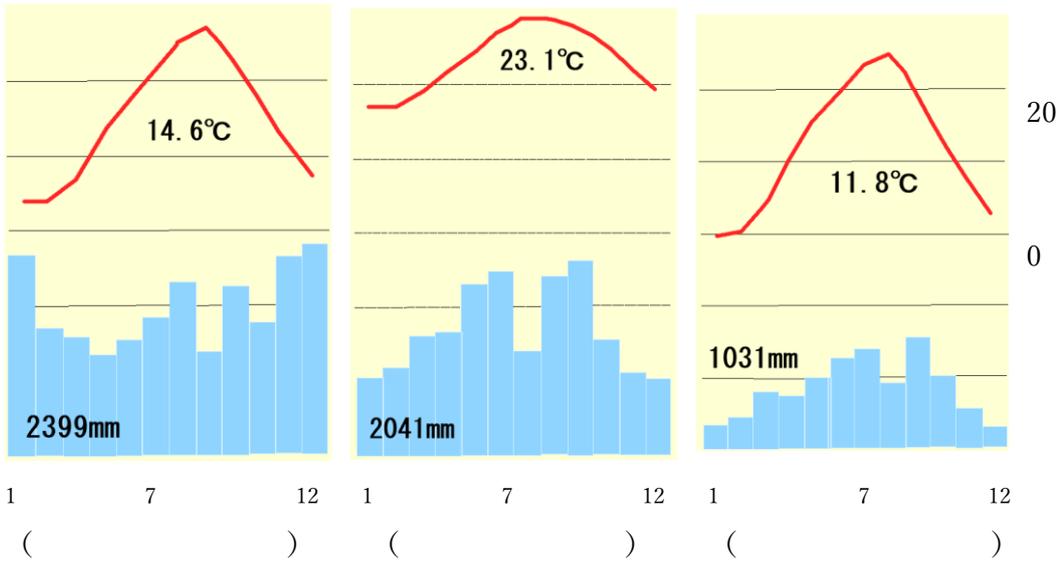
( )



( )

確認問題

- 問1 夏と冬で吹く向きが大きく変わる風を何というか。
- 問2 冬の1が日本列島に吹く方位と、降水量は太平洋側と日本海側のどちらが多いか、答えなさい。
- 問3 夏の1が日本列島に吹く方位と、降水量は太平洋側と日本海側のどちらが多いか、答えなさい。
- 問4 太平洋側を南から北へ流れる海流（暖流）を何というか。
- 問5 太平洋側を北から南へ流れる海流（寒流）を何というか。
- 問6 暖流と寒流がぶつかり、漁業がさかんな海域を何というか。
- 問7 次の雨温図の指す都市をそれぞれ次の中から選択しなさい。



釧路（北海道）、高松（瀬戸内）、金沢（日本海側）、那覇（南西諸島）、名古屋（太平洋側）、松本（中央高地）、

要点チェック (レベル2)

1, 日本の気候

(1 ) : 春夏秋冬の四季がある気候

・復習

(2 ) : 夏に乾燥する気候。ブドウ、オリーブなどを栽培。ヨーロッパの南岸海洋性気候：暖流と (3 ) の影響で、冬でもあまり寒くならない。ヨーロッパの大半

(4 ) : 年間降水量が多い。稲作がさかん。日本のほとんどや中国の長江流域

北海道は (5 ) に属し、南西諸島は亜熱帯ともいう。

日本だけの特徴

(6 ) : 夏は太平洋から、冬は大陸から吹く風。季節で降水量が変わる。

梅雨：6月中旬から約1か月続く長雨。

台風：熱帯低気圧のうち最大風速が17.2m/秒以上のもの。

海流

太平洋側の暖流が (7 )、太平洋側の寒流が (8 )。この二つがぶつかることを (9 ) という。

2, 自然災害

・ (10 ) と津波：プレートや活断層のひずみで発生。

・噴火、地すべり、山くずれ、など。

・気象による災害：梅雨や台風などの風水害、冷害（東北地方で夏に (11 ) が吹くと気温が上がらず、米の収穫量が減る）、干害（水不足で農作物が育たない）

(12 ) : 起こりやすい自然災害や避難場所を示した地図。

やませ、季節風、地震、親潮、黒潮、偏西風、温暖湿潤気候、地中海性気候、冷帯、温帯、潮境、防災マップ、

問、次の都市は日本の気候区分において、どこに属するか答えなさい。



- ①名古屋 ( )
- ②松本 ( )
- ③金沢 ( )
- ④高松 ( )